



NPO法人 あすみが丘国際交流

Newsletter

NPO 法人あすみが丘国際交流 No.80 2020.04.18 発行 会員数 876 名(2020.03.01 現在)



住所 〒267-0066 千葉市緑区あすみが丘4-1-6 エクレール土気 101
TEL/FAX : 043-294-9551 E-mail : aifs@eastcom.ne.jp
Asumigaoka International Friendship Society = AIFS (アイフス)
<https://www.npo-aifs.org/> <http://aifs.cocolog-nifty.com/blog/>

《日本語ぺらぺらのアメリカ人が日本とアメリカを語る》

2020年1月26日(日) 14:00~16:00
あすみが丘プラザ第I会議室 参加費 無料

「アメリカを知ろうーWisconsin州を中心に」と題し今回講演いただいたのは、土気高校英語教師(ALT)の Maximilian Gumble さんでした。ALT (Assistant Language Teacher) とは、外国語を母国語とする外国語指導助手のことを指します。小中高等学校の語学の授業を行う日本人教師の補佐を行い、「生きた英語」を生徒たちへ学ばせるために派遣されます。Wisconsin 大学を卒業したばかりの23歳という若者です。そう、まさしく若者という言葉がぴったりの若さです。



千葉県の姉妹州でもあるウィスコンシン州について語っていただきました。面積は北海道の約2倍、人口581万人、時差15時間、名産はチーズ、ビール等だそうです。また、Wisconsin州ウォルワースにキッコマンの工場ができたのは1973年の事だそうです。今やアメリカ全土のレストランや食料・雑貨店であのsoy sauceの瓶を見ることができます。アメリカ人はスキヤキに始まって醤油に親しみ、テリヤキはもうアメリカ文化だと思っているかもしれません。そのキッコマンの奨学金により高校時代、日本にホームステイして6か月渋谷幕張に通ったそうです。帰国後、ウィスコンシン大学に入り3年時に上智大学に1年間の交換留学を果たしました。ウィスコンシン大学の卒業後すぐにALTに応募し、2018年8月から土気高校で教鞭を取っています。日本にいた時間はそう長いわけでもないのに、彼の日本語のうまさに脱帽でした。

さらに英語も少し勉強させてもらいました。参加者の質問、

Q “ダウタウン”とは“下町”のことか？

A. その街の一番にぎやかなところを意味します。日本の下町とはちょっと違いますね。

Q. 日本の女性は“控えめ”といいますが英語では？

A. う〜ん、“reserved”かなあ。

楽しくて勉強にもなる時間でした。ウィスコンシン、行ってみたいです！

《通常総会》

平成31年度の通常総会は、2月16日（日）14時より、あすみが丘プラザの多目的室にて開催されました。当日の出席者は、新型コロナウイルスも影響したのか27名と少し寂しかったのですが、委任状および書面投票はたくさん集まり、定足数はクリアしました。詳細を下記します。

会員数	876名	定足数	438名
出席者数	461名（当日出席27名、委任状215名、書面投票219名）		

金井理事長が開会を宣言し、総会はスタートしました。

まず、議長選出は、推薦を受けた金子副理事長が大多数の賛成で承認されました。次に、書紀選出は、推薦を受けた内藤理事が大多数の賛成で承認されました。また、議事録署名人は、田川会員、関会員、川井会員が立候補し、大多数の賛成で承認されました。

審議は、以下の5議案について行われました。

- 議案第1号 平成31年度 事業報告
- 議案第2号 平成31年度 決算報告
- 議案第3号 令和2年度 事業計画（案）
- 議案第4号 令和2年度 活動予算（案）
- 議案第5号 新任役員選出



<議案第1号>、<議案第2号>

議長の提案により、関連事項である議案第1号と議案第2号を一括審議としました。

各活動の担当理事が議案の詳細内容を説明し、監事が監査結果を報告しました。質疑応答の後、採決し、大多数の賛成で承認されました。

<議案第3号>、<議案第4号>

議長の提案により、関連事項である議案第3号と議案第4号を一括審議としました。

金井理事長が議案の詳細内容を説明しました。質疑応答の後、採決し、大多数の賛成で承認されました。

<議案第5号>

当日、新任役員（監事）への立候補者が1名おりましたので、採否について審議しました。立候補者の決意表明および質疑の後、採決し、反対多数で否決されました。

令和2年度は平成31年度と同じメンバー（理事7名、監事1名）で運営する事となりました。今年度も、会員の皆様のご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



AIFS事務所周りに花を植えています。「千葉市を美しくする会」の「花壇づくり事業助成金」により設営したものです。

玄関脇にお水を置いていますので通りがかりにお時間がありましたらどうぞ“水やり”にご協力下さい。



暖かな春となりましたが、今年は新型コロナウイルスのパンデミックで異常事態になっています。しかし、昨年夏に”土気高校スクールビジット”イベントを通じ交流をもった留学生達の多くは無事卒業を迎え、大学や専門学校へ進学したり、日本企業に就職したりそれぞれの進路に大きく羽ばたいて行きました。今回はそんな留学生の旅立ちを紹介します。



3 h 日本語学校卒業記念写真

中国人のY君は19才。上海の高校を卒業して直ぐに来日し双葉外語学院に入学。2年間みっちり日本語を勉強し3月に無事卒業。千葉経済大学経済学部に進学が決まっています。将来はIT系の日本企業に就職するのが目標とか。

スリランカ人のSさんは秋のプラザ祭りで、本格的な民族衣装でスリランカの民族舞踊を披露してくれました。ご記憶の方も多いかと思います。彼女は今年春3h日本語学校を卒業し、静岡県にある英和学院大学に入学。観光地域デザインを専攻するそうです。住み慣れた千葉市を離れるのが少し淋しいとも言っていました。ベトナム人のHさんとミャンマー出身のL君は3h日本語学校を卒業して、共に東京国際ビジネスカレッジに入学しました。Hさんは通訳・翻訳コースに。L君は国際ビジネスコースを選択、将来は貿易の仕事に就きたいそうです。



今年の卒業式、入学式、更には入社式もウイルス感染拡大で大幅に変則的になっています。更には、現在まだ就職が決まらず就活中の留学生も少なくありません。しかし留学生は未だ経験したことのない難局の中でもそれぞれの夢に向かって懸命にそしてしたたかに羽ばたこうとしています。エール！

《アロマでゆったり》

家で過ごす時間が増えた昨今、安心して自由に過ごせず少し辛いですね。手洗い、うがいと基本は押さえつつ、メンタルも良い状態に保ちたいこの時期、初心者も楽しめる精油でゆったり過ごしましょう♪（※精油とは、100%植物由来のモノです）

★オレンジ

オレンジの名はアラビア語の「ナランジ」にちなんでいます。17世紀頃、十字軍が戦利品の一つとしてヨーロッパにもたらした物で健胃作用や食欲増進作用があり、免疫力も向上させます。心を明るくする精油。

【注意事項】 光感作を示す事がある為(シミの原因)、ハンドクリーム等を作って皮膚に塗布した際は5~6時間は紫外線にあてない。



★ティートゥリー

オーストラリアの先住民たちが昔から感染症や皮膚の治療に用いていたフトモモ科の植物です。抗ウイルス作用、殺菌作用、殺真菌作用等で流感等の感染症や鼻づまり、鼻水等にも有用性あり。清潔感のある香り。

【注意事項】 敏感肌や肌の敏感な部分を刺激することがあります。

使用方法と注意事項

◎芳香浴

デフューザーや、アロマランプ、アロマストーン等を使って芳香しましょう。
ティッシュペーパーを小皿などに入れて精油を2~4滴でもOK♪

◎ハンドクリームレシピ（顔には使えません）

〈材料〉 ・お手持ちのハンドクリームやボディクリーム 15グラム
・精油 2~4滴（高齢者は2滴まで）

〈作り方〉 1. クリーム容器にハンドクリームやボディクリームを15グラム量って入れ、そこに精油を垂らします。
2. 小さなスプーンや割り箸などでよく混ぜて出来上がり。

※使う前に下記の要領でパッチテストをして下さい！

腕の内側に作ったクリームを少量塗り 24~48時間様子を見ます。

赤くなる、腫れるなどの症状があった場合は、石鹸で洗い使用は中止して下さい。

※自分で作り自分で使って下さい。 ※乳児、妊婦、授乳中の産婦には使用しないでください。

※精油は原液を体につけないで下さい。クリームやトリートメント用オイルなどに希釈して使用のこと。

※精油は飲んだり、目に入れたり出来ません。

参照：日本アロマコーディネータースクール精油テキスト

《くらしのほんごくらぶ》活動の一時中止について

毎週木曜日に活動をしておりましたが、この度新型コロナウイルス感染防止のため、現在活動を中止しております。再開を楽しみにしているスリランカ、イタリア、中国等の生徒さん、又新たに参加希望のマレーシア人には、安心して学習が出来る日迄の暫くの間、何卒ご理解の程宜しくお願い致します。出来るだけ早い活動の再開を願って、皆さん一緒に頑張りましょう！

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大で今世界中が対策に追われています。その為か「クラスター」「パンデミック」「ロックダウン」「オーバーシュート」「ピークアウト」と言った聞きなれない言葉を毎日耳にするようになりました。いずれにしても一刻も早く、新型コロナウイルス対策用のワクチンが開発され収束に向かい、そして延期になった2020東京オリンピックが無事開催できるよう心から願うばかりです。